买文習字帖

九開價洋二元五角外埠加郵費一

一海四馬路老巡捕房東首惠福里神州

分軒之自人均廣

**全川寫爲引楷了** 啓一經文首書義

義士與 務五同 想號經

御凡無 散我非 處同聯 四節統

四鄉將同

不希情和

周知特此登報聲明伏望台鑒是幸 紹興來會報名登册俟調查詳確即行開會公職究實業不使我紹興八縣有一人失所落魄於完實業不使我紹興八縣有一人失所落魄於

會現我為和體

白時暫缺旅各

由津此有作

發路激同當

起新集鄉此

人巡问會弱

擔捕志自內

任房組相强

各東織保食

全人眞者小覺

外點不石

**路**遊戏高

七層蟲清海路角然滿流時

另聲稱放臭

雨

書第

印史部

装紙用

訂良中

**② 糖精 錢** 

尋標 印 牧

元少錢 集

**檀家** 社 四著分

主子 传 中 書 同名 智導源於此書道禁錮不傳藝林者 智導源於此書道禁錮不傳藝林者 所未有至版式寬大校核 連合 所未有至版式寬大校核 連合 所未有至版式寬大校核 連合 所未有至版式寬大校核 連合 於 一家而能得其精髓者則以 條補遺二卷校策集一卷哀然互集

◎陵牧

原初本家全

**聞風雨樓**叢書第二集已出八種

記知新

◆告廣局書中時▶

刊 梁 箸 遺 洲 梨 黄角元洋本醇二元洋本醇二元 個常 四 個史

集全港定點 市 整 漢 漢 本 葵 布 角 元 洋 本 葵 布 角 元 莹 便 常 函 五 莹 便 史

鈔詩洋漁王 <sup>本 影 原</sup>

角六元一洋價函布 刻合 菱 兵 堂 安 子 臥 陳、

图布 元二 洋價 本大 常尋

集全公 裕 忠 陳元 五 洋 個 祭 鷹 夏

贈

末有劉公能

間者也全卷

冒

百四 日年 +

上册赗尤孝 故首如精山 至冠阜此水 可夾冒無法 預

**- 美三卷絕水尺** 二其家有一类三卷絕水尺角中無小分圖丈長少流木 並為至此 傳山 每序辟入元

杭作名 像記書社〇 書者兼 局所加 〇可有 漢比之 口也且 廣印書 益刷中 書精各 局良篇 〇契以 蘇訂前 州四均 振册末

書以行

社開尤

○函非 安定摘

の南京登

海社质

葉局

山〇

房集

中國

國書

9 

行之頁

朋遣

趣味

陽<u>公</u> 三之寅繆四是 書司 三後平蓮類書

公〇 **自**當生仙都凡 司建**自**以天文三四

○文文採此花章百卷

至小皆錄書亂游除分

學說為之為逐戲當十

的春截上廣告 北雅册省四蘇是水八較子百杭書 泥月樣。主張兩原

院公司海澤路天寶石印局四馬路黃浦羅又新紗廠批 房底出書每都**定價大洋十**元不加值此 樣本大為精美**定價大洋十**元至預約泰 一清整逾期不結概作廢紙 每是 最蒸請 儘本月初十日向批發 展業務 儘本月初十日向批發 

所**全**一官二陸來自中 元野自兵之周外 望 國 聚聚周形何宜古 平(買 紙鐵入而伐戰 平(買 紙擋今之强緩事

中人上線惟四日得聯條

另五取事關進史選彩個 加省四心一路界凡精版 郵四官徽百用必二印五 與五百

教育 雜誌 六三 期年 出 版

色曼游凡或作即方 十富弱關數及主法 二較力于即陰筆以 一識國列聞民中非根論如聞

外加漸行新以研色 所特有美載欲否 在一門本傳本在三强為所特本 一之廟社爲外國武據文左獨 一論洋會全交海裝之奠〇多 本說英之國及外不言不〇數 柳新記荷罪新策商足論本二同聞者各一聞之業以特于本人

**一**中担屬特事得之求色中新之 文任四色素景不否一处即为 文任四色業當不平一外間方 20 苑之十六改與货和〇政本經開寬除〇瓦否注版〇為政公 關寬除〇瓦否達極二體政久 **几** 收皮单七之木非万二更治始 羅厚緬七模新m鼓本上家成 極肉尚本範間外刷新之之鬼 有之安立特指華軍聞因眼定 價門前聞色導橋。痛草无問 值面香欲五外能民國及運六 B謝二民本向弱色玩量家日 助絕十之新以實一外之之出 文特二公聞問與○族趨手版 人色行共為實母一之勢筆共

集詩東河柳本連精 隨尺軒雲南<sup>庭</sup>奥 加 年 計 銀 角八洋價函布本史連 集 全 菴 陶 黄 二 假大竹五二 假大連 元 洋本連 角元 洋本史 华五洋 郵角一 費五角 全苏全 片信明政郵 年 登年 分五洋 偃 張 每 角須十 八 角 四先二 分惠册 古銅十陸古蒙大原王曲張泖袁國 **今版五**交玉古板版孟闖文東忠朝 替海家裕岡配農金高老裏草節文 星上手公**改事政石**岑人公堂公棟 考九九詩 本全索四遺實筆遺 照牛 L 誌書 謹

角角角角元角元元角角角角半角 普新上日中筆中柳海六大大大 通測海本外算西選上月字字字 遼茂上縣全約數算四處 至全全 批近海志國章學學家天事關留圖從尺縣 漫纂題大醫影 聊列三 廉廣境 遊新草成案 寶國國 角角元角角角元角角分元角角

家 本書 唐墨目記詩 附登 吳 尚譜 強 間 八八五五二六四十六二四六二五 二二——四六——二—— 元元元 元角 元元 四六六 二八 五五

志志志 元角 元元

盡入紹護之 郵種三第日十月八年十四治明本日)

一在有二**城**西一 一在有二**城**西一 元 施八兵軍侵本 局 何 便 附 行 界 以 作 件郵之券立號掛准特政郵清大

啓弄書五補**《上**華 湖並人**造下口**及

是。懼。

如荷諸公採

淮幸

全皖幸

言結以團

多百

切補牢

西

瓷

司

鑒

寄代本

情處自

問因至原施庚

、之論。事の 之工造端 體·工中。 一工中。 一工中 尤

塘再次職築圩又次 各工級 之時官**以**固。 一級 急先後之。 否。 之。 目下。 者·尾·康·洲·訂·本 質·流·言·中·謀·報·大·以·事·學 職o離o者 工事高防 今 今。花。 臧 當

之氓可

等集維艱民力亦取

7-3

也惟

世知**開河**築堤常至不理樹及禁斜陂地開墾

**慶総理告** 假。

由自 江。頃聞

五為董 日 門六 月十三日 內関

Ð

電

職官前 陸軍 著派充廣 束督 練公所軍事恭 著派充江 賞給陸軍協都 九河南 東条職官道員 吳 錫 寫器謀處總辦 充福建督練公 李織官請旨派充一矣 續行選擬 福建等件 **寗督練公**所軍事条 督練公 補用道岳 奕助 **参戦** 府 統衛奉天祭 公所軍事參 那桐徐世 歸著派充 升用總兵 一所軍事參 吳紹 管雲 開習者

本 奕 老 領 名 王 给章 那桐徐世

本

爲, ( ) 助助 質° 陳論以與內外 意現在所懷之 行 

**a** 電 宫 門

大

部統 立: **洛各省三級審** 日北京特征 關。各。獨。法 所。省。立。司 協。小。之。徒 獨立之 司。 判。獨

學將為出治。 心中央教育會已通過 此以監督校長為實官 直。專意書 

宣藤應題・記録

及 京部議於八月間在 一条時改吳紹錄原工部於山原保楊晟陸軍部於山原保楊晟陸軍部於山縣

日: 速、交 (<del>+</del> =

之。聞 上。念。其。

假五 振令 同上 日第

叉:

請.

**渝間因內** 日 府 把 持 嫌: 型: 一: 鍼:

皇太后降旨以 求。特。費。法。有。奏。難。可。

等。其。巡誤 

矣

字·此·奉軍·更° 故條·旨°部·正° 特·電·准·續· 直轉別等 可將東京列 宣碼一派。太 令各 布·布·六·參報' 取·不·字·議·十· 一央教育會員一段全國教育 標設所 管撤 同上 幟 政各消廳縣息

京開 财。 督 政 研 官。究。

者多

可

將

議案交法

juj

路外·墳山東首朝宗拉 地在人耳目身容數說鄙人 生的會就廣東醫院之席王 坊以入于 對門 葉明寶 方選声 方叔陶 王西期同受健康之福出診費照舊例門診時間上等展感 先生之惠故每欲介紹戚友惟當此丙午年入都應試得列優等現充江海北關醫 基午市官 同十面 啓點蕭先 至條生 十之懸 二原壺

江西、金米公司 建的 fX 送 分 各 日:

紹 西 醫

別山下午二點至四學下至二次 於費未免無持關大等。 行為主先生 與山下午二點至四學下至二次 以上多年其醫則之神久已彰彰在 以上多年其醫則之神久已彰彰在 以上多年其醫則之神久已彰彰在 以上多年其醫則之神久已彰彰在 以上多年其醫則之神久已彰彰在 以上多年其醫則之神久已彰彰在 以上多年其醫則之神久已彰彰在 以上多年其醫則之神久已彰彰在 以上多年其醫則之神久已 以上多年其醫則之神久已 以上多年其醫則之神久已 以上多年其

已於前日入奏旨准惟該摺一時尚未

信用圏内物品質館亦欲稍盛共富區也上海時中科學季點館有限公司漢ロ黄酸病分館同路の動物等積度保格亦曾廣播方今史國諸上海中科學季點の基準器の資學器及利品の圖畫書籍以及各種文具紙張物等。給資器及各種規尺の音樂器如風琴號鼓等の兵學器の基學器の選學器の務學器及利品の圖畫書籍以及各種文具紙張供養。 器器型料用 器及及OH 實達試動如

**(1)** 要 (1)

從之立意國家雖云君主不負責任但身正不令而行堯舜率天下以仁而民較現時之頹敗末復責難於君上謂其 時·挽牧一旦 沿途令一般 者但知• 者無貴賤上下皆應遵守之也今在上整飭綱紀而收已去之人心所事於沒 同時呈遞封奏一件略謂今年 个**监**國非先 整躬 引漢唐宋明暨國初嚴明之氣象以比 各項官規之時非 京函御史范 事國家之敗由官邪也今不即一般守法之人民亦不得不為質無日不可 違 法 積習相 一般愚民以守法而達官 四收已去之人心所貴於法と時非一趨於嚴謹不足以 瓦解何堪設想中間 逆耳之言 日前與陳善同 復歷 油

第七目書役紙**飯**减五成

第七數第

京函舊內閣吏部裁缺人員改用章程 其言固極有價値也 北京宦海之廢物利用

以知府 發抄頃據所聞者如下 一)舊內閣裁缺人員分三種(甲)質 省補用· 籍內以小京官分部行 分部酌補外以知 以員外耶分部儘先補 風者准以州州用其未經 一個用(丙)學習中書內以 個用(丙)學習中書內以 一個用(丙)學習中書內以 一個用(丙)學習中書內以 一個數各項銀兩方准到省 一個數各項銀兩方准到省 一個數各項銀兩方准到省 截取(乙)候補侍置內 書典籍内以主事 府分省補・ 分部

資俸外 改用. (丙)學 開·單· 府主事 **有京祭記名者無論內用外用均照舊** 栽缺 請簡(乙)候補**耶** 以知縣 河三種(甲)實 以原官簽分 均儘先 補用 員外耶保送知 員 缺 級 外 外。 即補 員 外。 均平 東 東 東 東 ・ 東 ・ 東 其得· 中員

酸·於·有·如·道 道·序·子·外· 道·務·以·廷 在· 花 交 之 在 和 於東治 查沈曾 有熟悉通情長於外交者不能勝任政緬甸交涉頻繁既不能强义不能弱非 交沙案不 奥論均謂 深範原屬實屬用· 法司所遺迹西道一缺暫以 後 難期振作不如 旨另行簡放至沈曾• 尤爲聲名狼藉者 文· 令前 任粤東提學· 致 人惟考之 於價事又 仍請以魏 新政秩然 內 往迤西 其當至 聖教 家愛民 略謂

**客歲出預算經度支部大**加 **霄歲出之部電**  李仲軒之直言獲 背。 程大略也 咎

奪造送本部所管蔵出 事薪津第 五成第四 員司新 藏工 第三目五河鹽釐卡員 正陽督銷局各員薪津 督銷局員司薪津第一日 極統减五成第九十項等2 减三成第三十九項第一 三目候補員歲資路費第 銷局各員及司事薪水第 棧員弁商董辛工津飯第 項第三目海分司各員薪 各會館幫費名目不正當 連署擬全裁第二項第二 項兩淮鹽政大臣衙門經 **胎最繁缺改為二三四十** 一目湖南督銷局員神莊 項第一目淮南鹽政公 一萬餘兩之鉅 糧第四十二項第一 一項第二第五 水• 棚辦津貼早コ 其鹽粉各署 目書役津飯減 + 太冗濫均 日運河經 夏第一 三成叉第四十二 就滅二成第九款 间 一認城不 减 江 司 卡巡緝費統計 H 公費第二目司 費應併督學 津均冗濫已 新水第 三成至江 裁减紅 四項第 三成第三十 廿三目京都 兩第十二十 目運司公費 五十二項第 二目湖北督 均全裁第八 所各員新水 費太冗濫滅 日揚子准鹽 西督 一二一目皖南 四目書役書 百廿項 應翻 費第 一百 一月

条委員薪津 預算表册第 公所已設司書生 故司書 鉅城三成第三數糧道公 滅六成第二項財政公所 防均全裁第十二目許吏 質員津貼名目不正當第 风第十四目交代辛工<u>全</u> 八十七員之拿九爲各 日寫生薪津員額數倍各 一項藩司公費城四千兩 水寫省已設巡警 一二目先鋒戈什 第八目巡捕 一數督署第 省 省摄通减三 費城三千兩 了 食 查 財 政 所無擬减五 五六七目文 新水第十三 史應裁撤站 毋庸再辦冬 第九第十目 **裁第二款第** 費爲數大 一目冬防

之外又酌設 三營業科四出 保分辦事运儿科· 對者亦因之而 外又設 職員付 事之後於事實上發生種種之困難反 皮支部人員謂酸銀行係· 科七核算科八 作文告該監督 行者· 略者除質蒙方面 此其大略也至反 種種皆足 官監 副照督 門 秘 以决職執行 證外科・ 辦及各 納科五國幣科 起蓋葉氏所謂認眞者 因此 194 阻 如 對者約 B. 碍• 一線務科二稽資科 4 無須 葉監 改良銀 監 九庶務 事科 间。 有三派 督改革 對・ 科 各 支部所. 員 A1. 六國庫 秘書 組織

## 面 天 ▲願天下國有鐵路 下鐵路都 ▲都借外價 歸國 有

煙 鐵路收歸 早已定

四十三王四 要之缺酌定希飭遵並於十日內電復 均全裁以一裁减谷款項均比照最繁 役工食淮揚道及各府役食應比照 此外尚有可裁可减之數希 查局經費服新章應歸併會 東等省辦法在公費內開 大清銀行之暗潮 · 保裁節之數不與册列督藩署夫三至四十七項淮產各分局裁减 七項准產各分局裁 支第一数 一併查復 **腾**磨辦 尽。 111

京函大清銀行白菜監督宣告認真辦 一二員此 項此會 社會發 科儿科 之意應 管· 之"官

事務底於成各省未被災者當先事預事務底於成各省未被災者當先事預事務底於成各省未被災者當先事預 保 數省 成 地 方 ---省者 應由 道各 神統籌辦 被

洛 開修

鉄人上年 裏 長・年・有・ 收歸國・ ·有餘僅招集五六二 · 有餘僅招集五六二 · 本人上年裏部核准章 國有以便不合 借外情建聚日餘里需數頗鉅郵傳部因次計條僅招集五六十萬元而路工線 

府人電母新室抄舞園月十四日郵政局 「明藍龍商標售便 明藍龍商標售便 「保護性生影配力」 「保護性生影配力」 「保護性生影配力」 「保護性生影配力」 「保護性生態配力」 「保護性生態配力」 「保護性生態配力」

局便查完購生產

有强吉六之常

理弄頓茲股票 即首由時軍

山〇野更行 西認局用帳

中人而起各省地方長官如平 今歲都有水思此事雖係 天 災 完 今歲都有水思此事雖係 天 災 完 省民力決不 倡職由官籌默與 另行 公舉陝紳閻文介之公子迺竹爲總理 諸君力爭遂停畝捐改歸商 情益沸幸由陝省互耕趙元 **曾開全省大會** 京函監國攝政王因本年各省义遭大 行噓外人又有投資機權之好機會矣以爲然已職決收爲國有不日即當實 看擠驗局獎署稟求陝撫派兵彈壓 監國以興水利為急務 水鄉近有某部耶倡職洛潼· 行組織公司詎料公司成立的 能成不 一日間集股數 如。 劃歸國有郵部· 吳星映 一路 數年 路 干萬乃 假教育

初 會 先 豆 各省師範· 央教育 已委派某某科員據數詳查將來 醸と者間張鎮芳和成之者官晏安瀾 瀾多數當交鹽政大臣查辦問該大 挪無効尚擬繼續条劾以平公憤 也日前高潤生遞封奏一件列条 ※ 京函鹽政處提調晏安瀾遇事把持 權納賄人盡知之此次長蘆鹽務風潮 何雖不得知但聞直隸京官則謂 師範聯合會開幕記無效向擬繼續条劾以平公慎云 自何

謂·結 査·果

安

務其煩監督一人恐難勝任特商請學 部及外務部添派副監督一人以資助 部及外務部添派副監督一人以資助 學生副監督鑑本清華學堂教 為留美學生副監督經本清華學堂教 師範。 不以本日到會之員為主體而以各省(二)師範聯合會即日作爲成立(二二 國師範聯合會初八日開發起台八中 京函中央教育會會長張季前發起全 日遊美學務處忽以留美學生日多事校支費及稽查照料等事均歸管理近 會為聯合之通信總機關并聞已推 效其大云云旋由全體會員 中國留美學生向派監督 江賺等爲會 添派美國留學 張君演說師範與教育、關係 堂爲主體(三)委託江蘇教・ 學堂若能聯合相觀而 章起草員矣 員中之現辦師範者俱 二 員所有 · 由次三事 副 監督 茶:+ 到 其

於七月 釋務人 京函陸軍部前次將驛站公事及向 員<mark>咨送郵</mark>傳部一 刻約 事務歸到部衛曾記本報 事務歸郵 辦

郵部接管驛站之始

諮議局公議下手辦法以弭 地切官調查裏報督撫發交各該

4.

是安爛被參之確 · 水患元式•

省

章廉士大醫生藥局中

背骨疼痛

皮膚炸裂

風濕骨痛

臀尻酸痛

無右疾

商店凡經售西樂者

向重慶白象街分

可

元五

每六

孤

大 四 號

之故也是丸常以如此治

疾之法已得

天下

極大之名譽爲醫

曾治愈天下

各國無數之患同病者因是丸滋補

之功骨由

M

陽萎不

之聖樂

**韋廉士大醫生紅色補丸中國各處藥局** 

不消化腦系衰殘等疾悉歸於無何有之鄉矣柯

症由是食物無味胃

全失舌起

忠胃

不

元二師〇元無

中市西州和里石中都及李沙輕視(日本)

海且

信息

章廉士

色補丸治疾之奇功

服之六叛

每追念其初得

章廉士大醫生

4

\*\*\*\*

6

**柯志富君** 

一生之樂日

**獲補生士服體成化胃宮**頭福 全九紅大韋袞寐夜不君柯建

皖南叉災 可活兩命 俗名鍋巴 叉有飯滯 

無爲一 萬民哀哀 帶 亦救俄頃 百文 積幅無 可當振糧

多驅多壽 繁昌等 行 事馬 潰潮

啓務路

按治尤為感盼 上海三原种商學界大都納心公益是行假座張園開想會助提会外惟數組災深捐數已成為外惟數組災深捐數已成熟 馬賽場所用 上華洋磯振會護啓電話三三七十四聚善舉自當劃分地叚以劃鑑者同途的陳列品女子手工品中國英國鉅彩惟開會籌駁事繁時促非中國共和軍不保事除五指助彩物概尤協助共用朝不保事除五辦餅干十數萬時 進合企事 務所蓮 责所函條獲或本外更報組 上常一任於電子派南食事易館職之會通如上一常代京輸件時介而 報前信左每律會表 (開 )並 和成告寄處 (辦由區人)常 )須經 九意美少茲磅並派數定星 新以人閏夜 二事霸、會會會會原之於知事二 賜及所月輪 华務費收中各開以或地數 全條 函音能廿運 日一應 至樂勝五馳 本琵任廿赴 前對行

品品品

會置次六災無 事戲念兩區 路曲旅日散含

接照紳行外和

以所用發一報會便天點治第體 上 由函切館時取得每上五之本 宋 幸秤 蒸類 社 鈔真 燕 版

全 海 利 育 扶子 子

局普 書

奏也婦體所帶七生病自 兩洋能新舞問或必月斯 洋八連開所五感難經人 二元服擊由臟炎也不調 二元服擊由臟炎也調 二元半一解來虛風凡調 單科月悶也損寒虧則我 料四中媛此子致水非惟 每元逾宮丹宮損不受工 南起不止係寒營調孕天

捕原凡字較社味遺此 購購木之蒐具一書 房各預箱坊得葡卷為 東號約另本全門以國 取券加精書之補初 首書者洋粗逐奇諸常 不請五迴句譎門熟 悞向角有圈補之潘 內及 罗 從 兩 露 略 洋 三 上 廉布用洵數十 全套中稗萬六 海非定國官餘卷 四前價連野言分 馬兩洋紙中蹟十 路雲三精之新九現元印傑題門

後大之乘事五 老已如十作耐末 出要二也人附 濟刻册本尋補

料回昌泰島 洋無流於 角線未 五分 計學 和四川路電昌爾 北四川路電昌爾 場面 日前紅白湖 河人無算難用人屬東 開月已有堂 上治教 海愈急 石西此辞 止 五昌請服,有 一春各另大利 六里號仿症 德之類 堂工號 一馬車

之近一烟時點

六上十抽腳惟犯 和海月數化滿吐伯 港月廿行去面血蕃

二此八附屬烟症諸

元一日間容容百時五家郵保於高高調

角傳遞證無照照 **每黑須** 瓶服

齊回出

重

EOPLE

也九補色紅生醫大士廉韋莫

徳原の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の中では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京の一地では、東京のいいでは、東京のいいでは、東京のいいでは、東京のいいでは、東京のいいでは、東京のいいでは、東京のいいでは、東京のいいでは、東京のいいでは、東京のいいでは、東京のいいでは、東京のいいでは、東京のいいでは、東京のいいでは、東京のいいでは、東京のいいでは、東京のいいでは、東京のいいでは、東京のいいでは、東京のいいでは、東京のいいでは、東京のいいでは、東京のいいでは、東京のいいでは、東京のいいでは、東京のいいでは、東京のいいでは、東京のいいでは、東京のいいでは、東京のいいでは、東京のいいでは、東京のいいでは、東京のいいでは、東京のいいでは、東京のいいでは、東京のでは、東京のでは、東京のいいでは、東京のいいでは、東京のでは、東京のでは、東京のでは、東京のでは、東京のでは、東京のでは、東京のでは、東京のでは、東京のでは、東京のでは、東京のでは、東京のでは、東京のでは、東京のでは、東京のでは、東京のでは、東京のでは、東京のでは、東京のでは、東京のでは、東京のでは、東京のでは、東京のでは、東京のでは、東京のでは、東京のでは、東京のでは、東京のでは、東京のいいでは、東京のいは、東京のでは、東京のいいでは、東京のでは、東京のいいでは、東京のいいでは、東京のいいでは、東京のでは、東京のいいでは、東京のいいでは、東京のいいでは、東京のいは、東京のいいでは、東京のいいでは、東京のいいでは、東京のいいでは、東京のいいでは、東京のいいでは、東京のいいでは、東京のいいでは、東には、東京のでは、東京のでは、東には、東京のでは、東には、東京のでは、東には、東には、東には、東には、東には、東には、東には、東には、東にはでは、東には、東には、東にはでは、東には、東にはでは、東にはいいはでは、東にはではでは、東京のではでは、東にはいいでは、東にはいいはでは、東にはいはでは、東にはいいは、東にはいいはでは、東 並能然春 告 住 接 受 丹 道 弱 令 一 試得已必 必雄得症 能從一丹 

年之傷症服一料未強騎根與是海外奇方患者幸弗自誤の無年之傷症服一料未強騎根與是海外奇方患者幸弗自誤の無治症必要の泰西秘方の屢經試験の神效治症必要の泰西秘方の屢經試験の神效 後服然 ○ 上一天 刻凡 海元 脹 馬料消止有 對效效語痛共武 對小氣形元名後 面腸鳴容氣有方 聯布服者一七 大七小西時勝遠 藥角矣奇步恍處 房〇新方不氣 后 妙峽五每友 在略大求訪自加金灣子 **建**速展度能而 10 **西年二製行獎購** 庙盒包坐結() 此楚稱諸擬 九又非葯應 之越常試對 後數變之 **夜日效無時** 不聽必一雖 内極疝一不回 服重氣種關件 起人有效大 贴危服痛以 獨言特者聲 包十之很致 醫語雙去<del>疾</del> 者彷貸冬呼 可數立預隆

WWWWWWWWWWWWWWWW

野市 **其者** 

題看 漢附其中之素陽耳堂返求强 着低各淡臀惟 西言药惠多南 然亦精賜年耳 拜能良上均豐 上絲者海謝閉 毫話河不己 分得南敏歷 明投路余多 前機廣以年 後欣東行遇 判然彭將事 若就費就廠 兩服堂木形 人 杓 異 亦 隔 見 二 法 姑 膜 者日即於極 無残愈之爲 不與耳然不 詫人雙老便 異交九妻親

夢聞從料 而簡此夫 得有桑婦 也 靠 種同陽 下 照 片 鄙 世 景 服 子 虚 頭 句 先 樂 居至寒心観而天 **浙**自华森園產關足 別 城自生閥飲**猶**後 閉 走之神科去立念訓 门功倍一春间此以 **不**11不越索演以身致 可功必遊為已精 占不效姙寨操廢神 力表述丹淮戈得不 **在** 明大賽得入子足 而內如遇室無更 **一** 公人仙故之望思 之祭丹友計且陽 **土於水神陳鄙内褒** 世漸效君人人不

數又耳不長年續雙望擊

同

**百**自血强得路關更為 月已精壯子鍊未難人 

之血之諸草塞喘便重胸得患化肺咳少 症痛慶居痰喉中年 其等更然止食春傷 功症生全咳不病於 效皆實止半能復酒 可勸受且夏下大色 謂速該吐露臥簽得 偉服堂出能不延闓 大华瓦無治能醫隊 矣夏藥數此安服症 喜嘴之頑症有樂百 極無賜痰當時全計 感不以腦即痰無醫 極樂是中聯帶效治 聊到極頓服而驗始 設局口覺一腥近獲數除稱爽大自日痊 行計揚利瓶料咳可 俾服所異不必愈然 间此有常料黑甚個 病药親其如生痰感

ell's

嘉三協健及見十或 與人風進半上聲惱 强均氣面而海氣怒 善醫急轉塚廣喘多酮裂哮紅嗽東如言 何不喘潤氣彭絲即 首起吐僕喘膏疾作

凡患痰咳○請服此膏◎奇方濟世○效若

容

寫鬼狐淫媚

家洪邁著

寫妖魁怪状

寫男女監情

宋大支

学

寫豪傑侠表

寫社會玄際

寫政治義惡

学太莉用發**発〇號**學兩類大洋四元〇半科兩元〇語女已是年久籍開末手育哲

为托斯政局最安置,因为政府的政府,

接各単仕商聯。

果具教者仙丹〇開設在上洋下年舊在連股門與國家保育不得出食不得出食不得出食不得出食不得出食不得出食不得出食不得出食不得的食物,是實際與與關府瓊漿光天玉質與原理與關鍵,但一個人物學與原理與關係與原理與關係

注速不得鹹嗳玉<u>飲</u> 三絕腻進痰嗷液 馬根降速白農館

小下斑中腥夜老

華除陰服疾半幼 國族生立產咳精

斜止金即後墩般

音永

脹

定視元亦必濟平 55 有() 半能可陰定 57 章 遠科育懷壯肝

六金五元

都注



等货色宜

省

來第二族館

温州胡旬葉

青島衛理洋行

蘇州全昌時

瑞記洋

六行

枕 州

清

話三百七十

语者典辨

即如師課

可持有他和整理的原理的

脸無血

· 木能睡 八里,

思問題類類

斯累加直

有

站 一並生

41

前之升

间

150

.7.

眼

必不

雖微微之响於

調弱遊或則睡偶良何

不

新加加

已行

夜不喜欢

長沙醴和洋

**翔處**東三省

賜顧無不克已謹此佈吿

宮購

中

**| 之貨挽回** 郵傳部札

安徽師範附属文 明紀好廣去 ○本廠總批發所設在
○本廠總批發所設在
○本廠總批發所設在
○本廠總

月四尾一年五厘(日本)(中等種數格外公泊如蒙賜顧者請至本行阿讓可二厘計息定期六個大日本,更其存洋活期三厘計息定期六個月五厘一年六厘一處茲於上年三月二十二日股東大會重整章程(中文),十厘六個月五厘本銀行總行開設上海灣波路分行免設等波江北岸、日本代數具存銀活期三厘本銀行總行開設上海灣波路分行免設等波江北岸、日本代數具存銀活期三厘 報名處安慶胡角頭商志學堂 中學條業四學期 中學條業四學期入

**險運期** 其存三餘洋個 押活月

小到者不退特白 小到者不退特白 小到者不退特白 小到者不退特白 小到者不退特白 日有二併 上餘學中 

後

丹體酸軟 來之中將

專治婦女各2

體 皆可 初 紀 初 紀

又調 囚能 自治面

心神

作不止亞顯靜

我民

得矣

-H

如

者自有医工別貨更求精美定價照用從展符賜履足見該無定別茲值商戰競爭之秋爾從展新期 大馬路口三層模洋房洋台門面便是 本號台舞問这各界數 住、少無容差之斯赞昭同聲人,成稱貨有整齊之美價 **雨話一千三百** 雅愛臘縣

清醒丸師謝君所創造部 日不暇給可見中國同胞之類心。"貨灣非 權之苦心焉錄又月初二日商移日報 謝瑞清號 雅堂塚 可見別之來出 物開近 **村地园** 中批级 來發明之 利 者而

告 房 加 理 樂

埠家日販

堂貧國行位之华位

効功之此無

彭 壽堂 七焉女揚之 堂始創零草中将湯批發 將湯之好: 耳**芝**北海 於處 此 異以《 異文 月 及 月 日 持

不六服斤多耳 比较血如此遙

可布温的 匹使元氣固

力即擔消此劑按過必人體陽少極每刻製方

或於夜 

定過之後身 理家庭 傅及於我! 後身體溫E **豪氣不低** 心心性をいる。 能不是 忍之又忍 傍親為 · 吳則為之笑 若即張目 於睡 一合着明 5親 間談求食 為 二為之理家務 為

閱倫知則 可崇寫的 也雷譯女 如閱漢患 外此交权 準备放之 胯請害起 郵向如原 分育有之對南京豐

言北

都有若然和自天氣器之前的 野丹東立部

給軟型界者宮病治 如骨栗成节止包經

## Ð 要 聞

D

王鳳昌爾此案者

# 國大學畢業生謀得此差月薪二百四· 留學英國本示畢業到京運動自稱英 京函郵傳部郵政司二等科員黃明第 黃明第水榮而反辱

既· 非· 參處奶予寬貸即撤去二等**科**員 憑封 進署云元此亦新官場之怪現狀也 十兩本月初八日紀奉堂論謂黃明第 郵坎 問呈堂**糞不拆閱膽大欺朦本應** 專門乃將私人信函冒充文 冊

中央教育會第九幕 ▲軍國民数育之論取一

京函初七日八時中央教育會開第九次會到會會 陸軍部編輯教科書第四條即運動會爲中國不 民教育删去且兩級師範與中等以上各學堂之兵 教科書添入兵學大意一層第二條野外演習與 審查之六條較原案稍有修正開原案第一條編輯 浴前案 由審查長曹後英報告審查大員並 員一百三十八人投版軍國民教育 操合併為一條又原案所開悉智戰法職術非軍國••• 大意類會同海陸軍部編訂長式隨操亦會同 **行練習三個月與名譽獎勵亦會同陸軍部辦理** 國儀以海陸軍立國平抑仍須展工

特秩序曹汝英爾此如再表決成立不成立一次以 案既經多數表快審查又何不成立之有請議長維 案恩名 **層頭天下事凡開會貴須以多數為標準此** 非學語大臣之提出乎袁希洛亦反對軍國民教育 說來可先付表决此案成立與不成立江策關此案 **消再審乎許賜霖開前議員之言正為公平旣如此** 私意安在難得我所派之審查員因我之不公而 不公二字會長有指定審查員之權他人不得干 报告完核陸爾查撒立爾此指特別教育官字仰 **劍拳棍一層删去拳字第六條師箱畢業生入軍** 紀一層亦宜會同民政部辦理又原案打紀柔術 案可以取消會長開此業果可取消乎孫雄謂會 **西立國乎如此辦去是關之無数育矣羅振玉謂此** 日本反對雨中 普通教育言乎曹妆英答视開指普通教育而言 次所指定之審查員不公開家歐調本會員不 私忠二十二行省所召 中較之另添一門為尤妙如范會員所謂編制一類若再添軍事一門精力為有不速不如包括他 於范會員之官不無意見中學以下各學堂功課最

再表决胡家旗門議 場之內最忌 **特外人或可稱為外交之一手段出之中國中** 奇不料雙方均有所奇怪以為非常此種現象既生 事制故此案類再表決會長頭此案本無甚無 非再付表決不可王等烈爾此案無不成立之理有 育會則非中中教育內所應有之心理谷鍾秀謂非 重衆會員不可存不公平之叛宜為國家危亡設備 亦主張不表決也養原謂以教育教亡等 反對者不妨使再讀時再行提議尚可修正袁希格 黎湛枝請照章逐條開議江滕謂此種心理議論 振興實業學都即宜先肾之提倡實業教育陸軍・ 表決後即有勢力也胡孜氏於時付表决表次後再題 國民教育五字高不可改圧康年調此種教育宜從・ 對於此案非不贊成特宗旨不合耳江滕爾本員 疑問但學部乃為各部造成入材之世本如商部欲 第一次討論大體不宜修改字句谷鍾秀寶此題目 低正案譜條改軍國民教育五字沈亮祭謂按會規 條討論起工者聽占多數宜告逐條討論施愚提出 **大處格** 陳清震謂中央教育會因不能 軍事教育為特別軍國民教育為普通楊保恒開軍 與他都絕無關聯乎江蘇爾恩會 宜詳細討論思華爾如此辦法是海陸軍部侵奪邓 那之権限<br />
也陸光熙
開本
<br />
個員不解
<br />
開
<br />
を<br />
事
<br />
<br /> 一兵學部即宜先為造成軍國民資格恩華謂本員・

且本員贊成王會員之修正職長乃將王季烈之條 五十八人少數遂將修改案取消次即選條報告由 所謂高等以上學堂督兵事不同王季烈謂本員對 軍部字有疑義且軍事制度不必特設「科其流盤 兵事均關係緊要對於本國對於世界須知己**知彼** 學堂以有兵學知識為最要外人人皆知兵兵學 辦事官先報告第一條王祖制謂本員對會同海陸 正案付表决調雙成王會員之修改者起立起立者 論を長霖調軍國民教育本員姓成但辨法很研究 教育字改為國民教育宜注重處武辦法請大家 之心而有報復外人之形甚爲危險必於事實有谷 異高等以上學堂習兵事之流解阿范健源答辯調 上牌求方可請職長先付表决王李烈蔣府軍國民 岐而専注軍中機歴史乃空言也且此案典・ 又付表決間贊成删去者起 一條完全通過議長建宣告

振鈴散會

凡職案均接高例否廖名紹又紡績長自行定奪 付表决則以前者無効矣萬不可 王會員所主張包括他項科型 兵正所以: 事學問隨時變動隨時情態不 是陸光熙調本會員所審負之案及於兩級師範以問咸潤不必另立一科王季烈之主張併入他科甚 科普宜會同海陸軍兩部本員與常雙成施惠亦有 展會又請議長將第一條先於 駁論甚久時已至十二點年餘 門乃可甲午庚子本會員最 徴成陸會員之言宜減去 前永存消極思想天下事 科教員子陸光驟謂天下 泉開請問軍事大意我輩即能有此種教育必由程種方面以 振玉反對陸光熙之首戴展 之士大夫職成 子本會員均在京師曾由 開會員中與審查員所主張不 大震一科日本及西洋各國均 無益也常願元謂泡會員所類 有請删去會同海陸軍部開 修正案請删去中等以上各項六字競長付表決開 立者人數甚少第一條整通 表决調贊成删去兵學大意 非倉猝間所能明瞭法俄日 赞成册去者起立仍少數值四十八名起立而己又 一門者就中國危島現狀面 上者以師範爲國民教育根本兩級師範述其均知 **唐**即入之地理科中**亦**等 教育國民也再中華 民卒生因理科 已足器 向· **灰此失敗之職羅** 一般不 言・也・ 立此次仍占少數此第 **本各國何許不强何嘗** 行表决於是議長建付 **时数科**許字樣者議長 **一**黄殿貞义韶編輯数 心疾音也兩方各員・ 知識不足故對於飛 科者諸起立一時起 養成之然後可陳實 以上亦應添入兵事 為平孫雄開本會員 同情議長付表决陳 中學以下添入兵事 科學而添入兵事 在我輩自為顧後 無此種辦法黃炎培 教授乎柳類另有專 者萬萬不可蓋軍 知兵

供認偷竊不諱又供出馬 電一大區警弁等逐日在 電一大區警弁等逐日在 電一大區警弁等逐日在 電上於山東堡館匠劉士 報)旋經該局查點·油棉花意圖縱火幸去 盛京函日前奉天軍械 奉天軍械局娶犯已獲 未 全 整 整 等 等 後 條 籍 一 帶 密 失去軍械 (早誌本 協同 局被匪運入洋 黨五名聞 探兵业介 飲·

> 犯條局· 重辦矣. 即其所爲所有同黨五名現亦拿獲由 **警**務局轉送奉天府地方審判廳按例 中舊用. 之。 館匠 概火之事・

該地主九峯山一帶七百餘方里之間無龍江函甘河炭礦在墨爾根管内從 将• 員調查知其炭量豐富建職從該炭坑前黑撫程德全會於光緒三十二年派 到處均產無烟炭其質稍白火力極 世 成。 问 华心 間. 近山重修工堅料賞 便鐵道落成記 可開車. 强·

策夏口廳王國經聞之大爲恐慌當請 允代爲開導或不致激起風潮也 再離事端黃紳等以礙於鄂藩情面已 黃紳訓典等到廳籍議轉圜之策免致 鄂函漢口商都反對印花稅一事前由 商會 移請鄂藩被辦余藩以事關 捐風潮挾制各商聞知念爲 識對待謂舍閉市別無良· 緩復移商會動辦並云不

 $\mathbf{E}$ 

楓

輯

遇

待

員

晌農民已

無收

1

生ク

势•水

災

尾·

貧無 民算

元 五 五 田 ル 房 屋 被 の 山 連 日

皖函自周紳味西逝世後皖路經理 ●皖路礦之呻吟語

**「何數償還均應詳細咨復故朱撫叉札** 何**數償還均應詳細咨復故朱撫叉札** 咨部核銷旋奉駁斥其究竟何**數動放**銅官山礦**案賠**數四十萬兩有奇曾經 銅官山礦祭賠敷四十萬兩 L准其請電行到京矣

漢商反對印花稅近訊 矣

神速為選舉該路經型(**坪重職責朱**據 故全省紳商公禀朱撫請電節在京院 (脱有總理而不進行如故則又奈何) 電之不問云 軍部對於此案處分辦法僅就其娶棄 斃五命 極東鳳裔 於是舊仇 其伯之 續子)旋又**自刎**蓋以 同館斃然後乃斃其姪(即鳳 弟• 自給且舉印信文件悉付一炬义將一致家族一真陸軍部然後倡其妻 不加撫慰反施以 六歳之女及十二歳之子 新恨同 生平處家處國之種種劣跡

吉林函今春雪水漲發鄉問建田多未 吉省水災許誌 並礦案呈復撫轅箭予奏咨立案云則息借大済銀行還済特將借銀合 銀合

同•

數五收月 五

至之思語

作工水 等日大雨傾 一十五六等日大雨傾 一十五六等日大雨傾 一十五六等日大雨傾

w 敷棄之

重 寓於旅 三命 位將不保· 展請開· 缺 動欲謀 九歲在 改統制為吳属衛 阿四寶風衛之 本報前記第四銭某統制家 病甚劇移寓旅 吳鳳嶺家庭慘變把實 京師貴胄 案尚有未能詳盡之處茲悉 自恐 總兵。 館者不得已往臨之見時 館直上 ---缺蓋囚・ 法政學· 後有 丛·冰· 告 月· 風質晋京連 · 堂舞業囚患 其姪病

路鄉巡

極厲之聲色 传及東門外建下地方現均水深三四 代或五六尺住戶被冲不計其數乘之 人情淘淘恐慌百点云 双據密山府魁守雪 流離失所大有不志 現值青黃不接之時 盆畫夜 不· 穀早有数 大雨四道河Z 义據 成水• 廠大荒地下窪屯各 城西楊家大橋 現値青黄不接之時而遺此水雨河水暴發速済田禾坍損房 ·皇嗷嗷

也聞者皆爲感痛現聞陸 **単其子果死**矣日言其病必死越日其日常其病必死越日其 時并發途作書兩通· 夜而 國也 地 種 奇 認 之 見 級 民 教 育 無 他 恐 軍 國 民 教 育 無 他 恐 軍 國 民 人。 動。年。 軍。 軍。 之。所。 無須多言は 烈王祖。 知為學 名紀 ▲帝國 Fo 種。謂。忠。 場北京報紙掲載之稱陸光熙廖 軍國民教育之論戰起於 中國民教育的 臺發言。 日 部。會。 制為三醜此 得已代為 粉粉隱儿 源為三賢血 報之會場記事 員。 國。不計,民。信。無。 多少難受之軟。 良 久不聞 FAL 趣記者日 將 國民 敦 民 敦 三醜者問 部會員。 古。笑。 心意。 注 。 旨。 社 育。看。 **武羅振玉** 证 會 聲流

目。写字。 芻。 否。 釘,并 呶,或。 蓋 則 矣。 立。 行。 反。 不。 玉以。 說。 揭 言。 彼 子。 告。 呶。 競,無。 云。 煞。 於。 重 對。 問。 王。 俟。 明。 疑。 報。 方。 方 以。 不。 止。 非。 汪 人。 中。 武。 軍。 而。 季。

在口邪起胃也

回

胃源流域义

人囚· 事·

路〇二以諸不

根製十大澎固

後華八言語見 一八言語色 所元獻平色 仿另人久德 聖書 整

**阿爾明摩波路口斯斯人康斯斯摩波路里的 阿爾多氏小像斯斯人康此症之人 阿爾多氏小像斯斯人康此症之人** 

一門面標的

五號批發格外克巴如無精路包可退還暫方是的其一開間便是假冒外學來信券以體不靈包可退還一大瓶洋二元四角時百藥問效職學吸鴉片烟廣服面藥事不試察場勝不重鬼年能不賴脫茲本主人潛

是獨二丹寒

假极度冒速稳

**在於註斷網到** 於 冊無除可

**宇**商如順支

第五個

# 安

函

AND THE PARTY OF T

# 京函王鐘聲被逮始末已迭次詳述茲 見京報記載一則尤爲詭異巫鍒之亦

之始下車於天樂茶園與 木鐸亚 王鐘聲名熙普浙之上處人其來北京 **運聲有辦婦某為韻花金** 等專以演新戲爲生活聲名大震

選乃頓出一不做二不休之手段誘其 一個目以欺社會故皆弗敢聲張懼報紙 面目以欺社會故皆弗敢聲張懼報紙 電過支門面由是出都門經天津走上 能獨支門面由是出都門經天津走上 整之聘嗣以搭班於文明茶園自是亦不 整之聘嗣以搭班於文明茶園自是亦不 整之聘嗣以搭班於文明茶園上書於 雲之聘嗣以搭班於文明茶園上書於 惡之者亦日多亞方者其黨徒也二 以同事資格得 之妹從上海借之來木 鐘聲知之意弗能平暗潮大起木 朝夕過從漸與之有

由鏡聲· 鐸以 此鐘野所爲也我必有以報之由是一復情某報紙暴亞方之短亞方揚言日 真函向 之悪感一面聯結 鐸在泰天收入

李統領等順號保大平決口全日可合龍昨夜四十年 無制道致獨大臣軍 四大臣鈞鑒頃繁集朱 文學體三天總施正次學 **展展此與獨樣党奏名** 更• 合,

足見北京社會鬼蜮之一既也 王鐘聲秘史拾遺

於某報 紙亜方・ 相齟齬鐘聲遠揚其 の某報更正乃未幾鐘壁の知其所爲嬲之不已復 跡

PF京U ・便心・ fili. 人欲返· 貼血鐘聲逐被逮矣 爲彼出現於北京之地 北京徒 託基某為之部 法服逐 小及其

聞 Ξ **(1)** 

難関戦雄上達徴

亦大合併率開皖南義脈公所叩節 琦方等 昨准盛大臣丽 P. 粮五萬金交 馮大臣派員査 ▲義服會派員致會長電 ▲郷京官復義服公川啓

奖·

教如何辨法請電覆薫微

**(D)** 公 直 省 通 信 (4)

計錢三事六百文圖被統制查獲發交陸軍審判應士中有高某者胆敢將部員之衣服偸出當在某典、武堂為行裝第八銭張統制當派有軍隊保衛距軍武堂為行裝第八銭張統制當派有軍隊保衛距軍 軍界 之怪現狀

火機斃者一人商有受傷者二人現已抬入廢院?打翻火光四射燃及體門軍士均衡火而出當時一層中軍士大開賭場因爭頭起景互相,爭門將洋 外操演值留中隊在營防守是夜該營兵等竟約 **營兵開賭 地隊八標三層初六** 提**叽現押第二**禁閉率聽候嚴辦 她除八標三唇初六日 因部員檢閱 位.

題該營軍官建桩住該屬區官播灣舰以老拳潘區 軍官數十八自城外體因望山門守己由巡警道派人接管初五夜十二 依無或少離水火之見務宜播除本督實有厚 同而保護家國無或岐異凡陸軍力所不遠潛全為侮之來全賴陸軍地方治安實係署察其性雖各不 兩界常應衝突深堪痛很昨特擬定草章數條通筋 香雨界實行近守以彌後忠(一)軍警之職守外界常館後等為對另一二 即于次日稟請警道群院核辦茲悉瑞倫以軍警 審之依服軍人岩在營外有 句鐘布 97

綠唇後各

賭格科仍精李統領會同名印委安為堵藥吳知注 愧已加

推沒災情均重務乞請公顧念桑梓速商盛宮保迅 二傳節雙同鄉醋公學集湖對江無貨和含果等州 撥便数派員散放急嚴以救數百萬生命禁邑水勢 ▲義殿公所致鄭京官軍 北京安徽館速呈楊李 巧堪演决無餘黨湖鄰縣繁昌保大巧亦於日昨 皖南義嚴公所諸公學

殿章査大小口平均給銭二百文不過暫度兩三日二會長襲昨晚在州與官种商議放壓辦法照夢帥 無退即籌良策散順灾民約計四十萬明 萬不可若不將數坏堅 上海華洋義服會沈福 放·

四座為之色然此即破約保 朱布衣之愛以納 一非至慘至滿之形聲人間 衣者號 吳石登演說 開介之

壓之巡擊亦皆痛哭失聲向 **用與者閩道而來巡警又阻** |李此事行則公| 脫至要故降豫 不得也路出 此程 B之幡中人不服巡響日 B純陽觀街又有乘四人 同有啾飯所不行恐公 大牛皆與公同得乗四 步行公幸賴調稱中 來前保街巡警令暫停 華上院婧頗至三倒拐 公勿爾公知今 為香粉前

阻其張財面或批之吾董 四不阻揭巡警慨然日本中之日近日逼街皆骤之爱颐勃二 有於悅 日此何如事而君臂我輩級貼盛宜懷十大罪狀等 関之人也散言時

# 川人爭路之 **心血**淚

在即僉開吾輩今日之集會 從此次國路借款合同名非 收路國有川人可從收路為他處所有川人死不能 招集在省股東及各團體等 商到會者數千人曾以 實亡國民之集會也死 受干涉埃及覆轍危機 抵押實則供率另外此

死保路哭聲盈庭飲泣載路口暗苦心實路達其目的必有 當日時閉會 成都近日所見所聞無 台擊碎茗椀破稻出血 人間於私室者用 一刹那間 人拚

岡男見行 を勉之

巡擊之愛心動 十有徐之成都冷官府學教授慶公甫先生也老當 何部先死吾即屬居其部言語激昂形微婆娑則六 冷教官之愛國熱 益壯與不愧我中國之國民 問題所君爭死於一部長當已不能再容我我惟問 日之事實吾川生死存亡問題亦即吾國生死存亡都長以死為衆倡忽旁座有接臂大哭而起者日今冷教官之愛國熱。方會議時某者與某君爭交沙 部長以死為聚倡忽旁座有冷教官之愛國熟 方會職 =+ 拒欵開會時在場彈

大四部長已會議答復代全體會員以萬射納職款 道友數百人欲附入同志會以為破的保路之一助 道友數百人欲附入同志會以為破的保路之一助 道友數百人欲附入同志會以為破的保路之一助 一方外同志之愛國熱 有某某書觀僧道聯合僧衆

省補用道語紳刑蘇充當總黨已被顯報城廂內外六月起只准就價不准增價近又籌設中職局委分 蘇省大吏維持民食前骨筋由三首縣勸諭米業自

延緩致誤要公面辦公者亦宜將已事首明以免誤意大事件務宜急速開城(指夜間面首)無得故意應完辦勿得越分宴干(三)要公之對待警察遇有 稍存

# 路同志會報告

危迫股東總令又復定期六日 四川人之愛國熱 路公司以 ▲保教 保 月因於五月二十一日以川路收回國有事機

之生會時人人號動人人决死組織保路同志會拚中求生催先决死能捨一部分之死或可得全部人 一死以求破約保路四座等 求生惟先决死能拾一部 就哭聲干得盛宜懷孤

扼布衣即辭科員出省審為國家死不層**懸使**生愛講演事務赴各廳州縣演說為自治籌辦處總辦所 一自治籌辦處之一科員此次於保路同志會擔任 路最初之血史平布衣

會幹事余李上言會幹事余李上言

二三吳人民之續命湯

土吾香士何遠聽

楊女士之爱姆熱 亡國奴耳夫復何言問台中已數萬人其可欽佩也 情數合同一出 而一振作乎何絕無所聞也憂極情極概作 **惟念四萬萬人半為女子我姊妹獨不思將來之事** 同志合云保路同 中國前途遂不勝痛哭矣惟自認作 亦行執事諸公里盛宜懷此 士含素觀和著有普科詞 一詞呈 大 ▲吳巡道之新政

嗚風雨列公皆樂變飲哀猿腸腑矣愁雲聲鬱天之 我童網絲空有恨奮身欲挽嗟綿薄但逢人流涕散 斜陽慢慢的已經欲落怎禁這重陰堪假更來遊事 心欲使人人覺各臂助同時作穩雞

部長先生執事保路女同志會於保路女同志會之愛國熟 保路外間志會之愛國熟 保路 長先生執事保路女同志會於五月二十九日開路女同志會之愛國熟。保路女同志會和曹云

般則已掃地無餘(其始本定收積存款之息充學 而去然從前每遇災歉實能開倉平糶以惠窮民自 士經理久為弊窟凡充積穀董事者無不其飽私量 顏以對此顆紮 **淹沒秋收旣**無所 **費**今則連本耗盟) 被某氏推入學堂後數年之間學務宗會發達而積 ▲崑新社會現狀種種 皇而米價又復終自不識某氏 崑新積穀向 由

遂嗾介地痞栽臟誣指將其房屋充公朱某不服塵 颇股**實久**為人所**亞起**有某氏向之借錢不遂其欲 雷厲風行殿行禁止然一般劣紳地搭即藉此以宴 烟賭兩項最為地方之售近年 作威福斯嚇瓦儒如崑邑珍十一獨內有朱某者家 **控縣申訴現在**尙忠了結云 來南縣境內爾能

旋始逐無事然某因此事 要而另與張氏女結婚王姓不允登起訴訟益恃其 爲尤也有重集者入學堂未久即退其原務王姓之 兩邑學界有最壞風氣一種自由結婚是也惟南 四出運動有劣生某得洋 大為人5 睡思刻 數百元 Z

( 水

息緒言 撰箸 百科叢 像贊傳誌譜牒 微刊名·

著作者注意

人至籍寄稿本額取範本類式將蘇馬勇裁製而便

天良不將吾國送完食會得小 幅或半段乾净

如是

新任巡道吳方城

示

煮天以上種種不知該巡道亦有所開面風所改革 完斥街橋損壞不加修理各家於午移倒便桶臭氣 實生水腑職水間之懷重衛生然而前街一帶台基 實生水腑職水間之懷重衛生然而前街一帶台基 下車以來自開於警務六加整頓近日所設施者 否

觀幸學之精願看為聯合部員以激勵我同胞姊妹 嗟乎其能有**継我而與者乎**詞附(端江紅)眼見・ 而該分貴無失察之處分旋委罪犯智藝所總任吳縣時會武斷原池花姦案經高等審判廳 命財產之判决權恐非社會 更委兼巡防營務處裁判員以糊塗虫而司吾民生 陳其獨朱瞎子之甥海響鉅族也勢力炙手可熱

判

蘇候補知縣

强水中各加以苛性鈉溶液使為中性燕發至乾則官試推其理而申論之(化學)於硫强水硝强水豐下(國文)周官醫區三等疾際腹而外轉設食醫一閩六月初一日開考與考學生一百七十名試題鍊 各生成何物並述其普通之名稱各如何(物理)試 援點鐵後甲乙相巡 解則衝水上浮其理安在〈螢學〉abi二地相距七十 以鷄卵置純水中則沈下然於此中加添食鹽使溶 ▲官醫學校考生誌題 蘇州官醫學校於

萬姓統譜匪敦比附名皇遼

私體其群略正自不同其宗缺亦自有別之旣無廣冒之嫌別創線貫之慈較 姓業為一 播之诵國永無散失之虛甚發寒也 群略正自不同其完缺亦自有間家殿一册 無廣冒之嫌別創鯨其之甚較之一姓所僅 一編其一姓之可添著則通之其不通者則 一族且未必能蒐輯無抵本計與編則合各 一族且未必能蒐輯無抵本計與編則合各 刑· 輕

我神明胃育各明其支派所出以敦敬宗陸族之誼一此塞並非若從前修譜有樂附門第之號不過使 而易寒薬力贊成亮為社會一刑動家譜非豪族不能此 各家私語祗須詳其川考者或略涉附會好贈錄 望海內外有私語者均照式錄寄本社號刊 子正不必以樂引為嫌有 成亮為社會形態從豪族不能此則無力者亦得入 負本社蒐雜之初意 自好

(政治家)官 章總叙分四節 制行分四節末附論斷 武勳分八節末附論斷 育分十節末附(孫衣言 分七節末附原才論 文正. 孫衣言. 赞 · 剪三章 叙首政 藩之 第二章 叙首國藩之系統及其数 **公之肖像及傳典分六章** 第五章叙付呉藩之氣象及 第四章叙台國務之政績 第•

(詩宗)杜子美之傳無像及文章分一節末附五篇 章錄子 子美詩十八首末附唐宋詩醇及前八評語 三章論子美之詩分四節末附唐書贊 叙分六節 美詩十三首末附評語 第二章叙子美之世系及其事蹟 共分五節· 五•錄

所總辨近

平

反

| 接着之詩文的可願例摘入普畫美術等亦可附録|
| 成傳文者望將節略摘示本社常代為撰著
| 成傳文者望將節略摘示本社常代為撰著
| 成傳文者望將節略摘示本社常代為撰著

東漢之季門地相高設中正以為進退唐代以降族所自生禮不忘其本斯周士君子所以追遠返始也 原漢之季門地相高設中正以為進退唐代以降族 家副其職族世是以不亂周衰史官失職世本之紀生子三月實名族史登之州関上諸天府國奠其紀 **商號四百兆愛國之士日以合草保種之義相號顧愛羣之士不得已之所為乎嗟乎点黃之族神明胄** 不自揣量机欲克轉私家所廢語牒乘形一編命曰 社以搜羅BB青角唯一之宗旨語系亦史學之一也· 種糸之不能自明數典忘順倫紀乖舛不其铜數本 秩於六國秦燔詩書譜牒亦失搢种不識 原出故**舊** 家譜之作非古也昔張阜間先生日古者家必有史 **海篤宗盟吾伯叔兄弟或示我遐薬平用訂條例如** 皂隷选相侵冒自學士不能別氏姓其時通人碩儒・ 各處望族向有 相學引庶幾翻尋支派

廠所出實塔牌

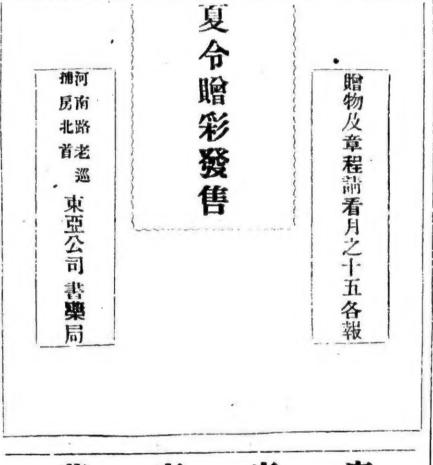
水泥(即水門汀)中外商人成樂購用前

酿

## 會每 警 昌 改新

全智準配不醫大眼第首格非以首 州上收本以真彈風其目輕等服鼻質蒙精欲國生 間海回金上金簧凉僧力有攀愛鈎在各自挽人日 門跑兌足之戒耳頭格配患目之耳外界造回人用 外馬換赤價每圈針外換目格不之國一各利樂要 馬廳貨煉坞只每插克鏡光致釋痕貨再種權用品 路二寅就是八付針已片不晶並並之試改特利中 全馬價并起元十領鐵有正片由合上睑良選權國昌路實非碼半元針嵌光者黑高諸折推玲超外向 號口老洋所真翡一錢線俱白明公問爲巧等溢不

司 贵許



號五寶西寄五散止角每聽等食不治胃<sup>一</sup>人元每生起润治良氏浦 十康門售角每牙〇科如症氣思嘔丸〇城~包之死疾各方祖城 四里外處 瓶蒲立二种效蒲飲酸耑清半貧一功回有種再傳章

園茶屬仙羣 △(扇風來自氣電外中裝新)▷ 小林馮**庚長陳至小蓋**白 容魚子**庚辰 東 整查七 風** 個玉梅**查勝賽樵月賽翠官省查** 本全三**金寶李**風陣一楚定女李 改刑教山一乾宮原解碑

起夜九初月六閏 戲影動活光電演開晚每 ◇角二位每曲崑唱改並〉 夜六三 拜禮 火飲色五 莞東 放加

室藥廬香瓣

館北首鄉波路口五開間門飯崔氏養香廬啓元附近假冒認明養香廬牌號五開間門飯上海盈湯弄過絲瓶即愈重症至多一料包可斷絕根株永不復發每瓶一元每 喘 不開宜人 虚服不比不三止梁 

元毎料 元消能無 輕疾下論 症止以即 一樣不能

## 法根斷痛牙治

極 脸 東上四艄永片等烟箱水全斷牙 彭海角臺無刻雅人塞不獨根攤 ■拗小品後其依風糖論得妙― 堂球叛私思斯法火蛀蟲一法症 容易二每其即用牙精精種茲苦 廣角瓶牙除之雅吃火葯本無

三鷹正元一鷹官廂包戲夜四十月閏 那大一第 集戲好世醒俳新卷 成大說 二第『山龍鐵紫棺劈

水何趙小呂沈何 伍 白 仙金如子月郡家華月蚕文 花霉泉和樵秋聲 仙喬小 四三寄桑 吊 洲四岛 .頭 淚 血子園 Ξ

戲夜四十月六閏 (器)街祥吉界法 殿 好 良 改 排 特麗水森桂利茂金台風心海來與春 及大 本 三 頭 戰 演頌 块 板 長 大 美夫 女 取 馬 刺 祥 汝 張 帝 殷 块 板 長 大 美 根 報 聚 版 克 ) 富 仇 恩 城

馬 高 白 在 師 山 仙春 前桂蚕菜心菜蚕云風山 仙來 曹 放 認 國梁 市 鎮 賢 扫 店 落 演代 宮 殺 演代 鎮 賢 打召 職山仙森 芬英 鎮賢招 ₹海與內 東海路 

### 劉 銀 小本龍 英 元 拆 洋洋洋 洋

ताता 百 年早餐八七餐餐 市 直市市四錢錢四四 七一一分五四分分 十段發九 分六五 

土

態市

强近

計國况

百共

十口

箱岸

平上

横崎

衙門

孤

可

+

H

船 矽

拜二

周期南西 廣利平陽京 生

九儿

孫開日郵 怡

總公公會 洋

往往往往廣往十

香秦長 / 東汕 六

港皇江連 頭 日

华度

公司仁開和賣濟 股 **祥得和**平志

市匯

價票日

金

西

封

商

情

\*

發样女用

找找牌錢

-t--

千四三五十二十

錢千百

買賣買賣賣 八九五十九

股票 

黎周湖平靖厦六陳酒角又松蘇無又叉又常 石中右八昨 里莊南湖江門直墓三里 江同鍋 霜 方人即號日 高高 高高白高白高 高高 高高高高 可云次而湿 白白叉蘆白种白破機又雙機又機白機白機 回照擋去南 破破 尖和 破 破 轉白 白元白破白 頭化者路谷 破 元 破 云現無見米

八八八八八八八八八九八八九九九七八八九 抄勢一價形 下 元元元元元元元元元元元元元元元元元 各必律义聚 六五二二 五四四三八八三一三八二 三 價增加繼僧 角角角角 角角角角角角角角角角角 角 於至增漲到

後十據一頭

圖和北海北江大安蘆可大

瑞平海和京学安徽州贵福里

往往往往往往往往往往往往

烟天厦客客長通香長穿長五

台律門波波江州港江山江日

圆開太客太招大太太歸日船

長平古紹古商達古古章南禮公公公公公公公公公總公公公公共

和平学生陽南江 图 進 育出 戶長四] 追輪

大開招怡太太亨 船 達平商和古古寶 證 公公總洋公公公 拜 育司局行司司司 一

六月

香出

캠 口

貀

醴

开

牛油

唯 頭

局司可能行四一司司司司司司司司司司司三

勢二兩豆九莊錢戶 云丽七油分開《開

九六月

揚廣 舟 出

州東 山 口

一所尚该去以求計倍最有之年來者第 烟歇衍鬼正類甚每 见迎續市月頻衆日 無之進開間加殊銷 不賢行盤價價有額樂物而已止而應不 於論無增一市核過 報者止至千面不三 命謂境一三轉服十 九键生义出五出 盤五油收入十枝 至至市盤連件牛

元是再僅

也者此千百形之二
再乃兩兩熱概無 高會奇譜查月如 甘 新同甬江連隆德普 西 大 甘

大往往往往往往往往往往往大往往大往 連烟天牛等雾烟長廖温速烟長連烟 台津亚被波台江州州。台江 台

州 裕華與天陞和生濟 江 适 州

太 招招奪招恰恰留 亨 太 太 古 商商紹商和和和商 實 古 云 丞 總總公總洋洋洋總 公 云 司 局局司局行行行局 司 司

主会廣東 哥 東 堂真正 彭青 堂 第 奇 製百 家始得異法 草熊

二〇白手丹此保 元〇腸月穴本力 單腰疝身能却大 料腿氣體辟規效 二酸〇不一延速元軟內熱切年不

四〇外男書有 ない。 ないである。 ないでる。 ないである。 ないである。 ないでる。 ないでな。 ないでな。 ないでな。 ないでる。 ないで。 ないでる。 ないでる。 ないでる。 ないでる。 ないでる。 ないで。 東耳爽老言不購 懸常永見症虧地 上海無奇本傷地 海濃復效堂**雷**地 縣水 發轉起而牌 禁另之 聲的 其號 假珠與聰製原切 冒黃治輔異尤勿告吹耳具傳在勿 東許〇期病病身 示耳雙陰秘氣快 為散之生方虧寄

記即天津加加別念下液工版別

每第攝稿不處

出現片戲新最 口里和平街盤棋路馬四在設分 首世夜小 31 亿 孫德到本 〇上來桂 31 亿 菊宿申公 課無香芬 得雙〇〇 古 未 恩孫數年

利之在七 恩孫數年 晚怕百新 峯雲樣收 育000 世 祭 東 義 唱 喜雲培戲 OO即機 丁文小器 面移片小 隆玉比子

到刻申己 芝春天新 至以和 英前〇 大加劉 000之 白孟金唱 シ 交術秀片 査査山現 馬 <del>徽</del>永 路十春 OOCE 東倍〇

冒假明聲堂壽彭東廣

音流流 分機腎樹 彭打能 上,尤骨效 誑小和 那族県 かわ **拉**類醋种 到般速 而角色充奸一症服穩採胸酸無 洋每黃此人瓶數水疾服除蒲出 函打面油用膀以土傷少起立其 一抛英偶油近預難吐喉每水图 成球貨油置有置任不症長火業

丸濁白止立

館過量年三即止立一辛業白常 北絲遇元角愈血時服苦如濁酒 業弄上雙每通止此難刀小五 會走海料叛淋牆九堪刺便點



體間人神教會 戲海歷非間輪 凡水東攝筆楼 美洛京取委妃 人温搜斯出 之泉集相麗洛 胞洛等促極區 度或名者名美 之坐美數顧人 色或人不其情 釋臥出能量的 之遊浴無法掩 **夏**及照歌斯映 趣杯片屬非於 、張有精育

**◆錠應萬病白見小◆製精齋質大都京**▶ 廣門上〇〇套俱 告百海海海結用 年二盒生〇體 名乳費治金年豐萬〇蚬歸族丹預驗應 何〇心火和儋非錠 老馬大風黃胸 店鐵洋〇病敷

都開角用孤一镰一號○送二六風兒遊○然瘟○○也用有老 天新○凉眼治療切酒胃服三人○症疾黃○珍漏字 **賊小**星 實里老水〇縣〇無邊氣〇分四婦疹〇病電〇瘡乌 實第少關騾馬傷名服疹一俱五人〇牙〇亂傷〇不 老二無開馬〇手腫〇精治用分月小箱牙〇寒喉迷 樂石數送院录金鞍一俱肚凉小經兒〇血瘟〇閉〇 局面〇下吹結瘡〇治用痛水兒〇點小〇毒中〇行

盒盒獲加世惟生樂肝經能得且四肌遺舊豐不自身自 五- 效和不本能氣自舒養受干肢瘦蔑結的体帶體帶



製建銀有角雷赤洋目念馳最世

元指科試念日濁瘍通即二滴 鋪套二萬其包服通濟小濁等 里 谢用日酿一疾年名爲邓 在另元整有可至淋腫使痛虧 對上信法見紅元能雙天蟹傳

上掛小又萬全三止止開而是

吉 價 開 lik 1]. 1 元二角

Tamapa's The Ikatsu 瓶腾素瓶驅以雞江後茲千回沿 書栗亞是清經學是 藥田本屬安儲

陵者在購狗百道 潘非精一腎膝無 爾格血料扶下見 强其充废阴固含 啓生足方種虛人 化欲信子因生 之精服哲而恨 源血 义慶 津事 揭充磨凡牌然 廣東彭穩堂秘製立 此九種心胃 九種心田内氣痛。水水

百事#遊正

は事業ロク

多九州上

於國際傳

制作百過

化庚丸每煮洋五角建準信勝點局最安體力自俻如用郵票概打九折之妙品價者不效原洋事選每大匣洋四元小匣洋二元每料六匣洋十元近有

護貴於

立子即實勢為

奇原信<u>茸</u>腔故 秣效全托海 F伯

爲細鸽初領什市訪卿小首獎

攤罐秤塌○而

十元每包一角字各學託郵局匯洋函屬認明上海河南路廣東彭壽堂,特面光烟虫烟積均從大便面出三日便覺面目光調七日念覺容顏肥白歲就外在藥性和平最益臟腑善能殺虫消積培元補血腸胃健脾調肺的下數百人無不樂到濫除ങ無後患半进年在各學將堂施送一千盒戒不數百人無不樂到濫除ങ無後患半进年在各學將堂施送一千盒戒不無足正氣足則應去無復乘之患榜神有暗長之機自覺戒烟蓋易耳上氣足正氣足則應去無復乘之患榜神有暗長之機自覺戒烟蓋易耳上氣足正氣足則應去無復乘之患榜神有暗長之機自覺戒烟蓋易耳上無 通原形如龍內服外採取效更快○立念珠珀五點白濁丸每盒洋一全愈重者一二科除根每料洋八元每瓶洋二元另有珠黄八寶生肌大小兩便而出愈後可保众不復發照常仍可生育雖諸醫東手極重治愈男女獨循何止數萬人市上治豫之药雖多隨有厚黃化獨之名 東彭喬

**資搜賽**丹治花柳釋症 

工洋鍵雲大樂房秘製珠黃十

養



The same of the sa

東部天寶齊○包盤咳嗽吐血藥香○秘製靈驗異常○治好 中心丘有限自多方炉铁岭面 操有起死回告 集有起死回告 基身女老少建年 成雜刻活處日 家 時止人奉風 上教籍無連日

一氣和分人 元化平速為 ○痰 小唇計門 着以若不益

and the state of t

泉根不齊酒

報實通報得指之使無 止輕身丹方茲九麼 辦者福間法至外籍 生二個低獎多形一矢 政网身滑望見

1 1 1 E

## 事 評 論 E

施。押。革。自 商。為: 若。而。 職 --: 施李问。 豪,班, 李。身。 H 西 已 。 雖 所 庭5, 路。短。 取名裂為世話 加短之數份無歸其 去。餘 數百萬而差厚初 警矣。 李厚那 然則。 內容 否 今。病。結,典。由, 有。亦 而 章。押, 富。足。若,由。而, 腐潰不 (厚)

### (1) 埠 新 岡 Ð

美生君)來華測勘准河水勢所有測河費用擬節十字會員工程師吉梅生君(接即昨報所稱之曆因華洋錢振會會長福開森君有豐於此較晴美紅患偏災其故由於不購水利淮河失惰為最大之原 寒山 寺之中 淮 工師 西献台 撫程中丞 一帮展

電激駐滬各國領事赴宴並 於昨日在蘇垣園門外寒山 接即折 聽迎近俟各西官到齊後. 上海縣哈座以故昨晨九時劉觀察率 於即日 往金闆赴宴聞滬道劉觀察陪宴畢 田大令質陳 返滬云 赴江 **驾**公幹其餘中西各官當 吳兩歸員預在車站官 寺內設筵 電情滬道 乘專車•

串通唆使欲思保全住宅起見如果**准** 悉此案業經田令詳 日徐央唐沈氏曹仲甫等爲中將老北 四百元言明劃租作息叩求追究本利 記即郭鳳初到縣真称去年五月初 **牧**吳潤 將來架詞請追徐之欠數者勢必層 內大街伊之住宅先後押 將徐凱質 田 首請追本 魯住宅難以保全 **令驗候批示各情已誌本報茲** 生即浦潤生一条當經本縣田 釘鏡收禁之後即據郭鳳 細調查以此次郭 難免暗與徐仲魯 徐仲魯謀 :去洋一千 補用府 9期 昨日 道。

見迭出 不准 因 此未便准理已於昨日批斥

變可也 化系

各絲廠門前 長編錦華等各 言 大洋四角二分後被協和買略云工等繅絲一葉三年前 知明白告誠警惕仍須照常工作本局要挾停工徒激紛擾奚益姑念婦女無 否 章减爲三角八分年來米珠薪桂各業 自爲作主倫敢一味恃蠻定即拘局懲 計• 原有公職無論有增有 巡警總局囚繅 减而各 工資照 女. 資 有 韻 汝等請求 流壓次 **丹圖別業次不就範云云** 今我同業居閘北者不下三四千 不服: 結同 思工等拋 水• 昨報茲悉前日該絲廠同業公 昨 增無减乃該買辦任意苛刻數 日各廠仍未開車云 女工要求每工三角半 舊每工大洋三角二分不加 作 粘有各女工之同 要求每工給洋三角五分 加價自宜 於 輟無非爲飢寒所 减折每工祇存三角二分 一個之風潮 **絲**廠女工同盟體工 絲女工體工事 頭露面戴月披星寒暑 照得 和平辦理 滅均須 絲廠工 買辦更改向 協和 定章每工 盟宣告 發出六 作本局 資各家 先期籍 迫言之 青昌 方肯 昨日 昨日 \_

**迄未携** 之某甲 官• 自. 一不慎竟跌入蘇州河內其時人雖 不要命 騎坐老拉圾橋鐵欄上納凉柜 前晚有 年約三旬 身

糧已奉本縣 用府經歷許伯明豫軍鈺身專見農口到道轅專知本月十二日交卸·B場人物 川沙廳成紹伯司馬中 場人物 徵. 四. 七品 田令於昨設櫃開徵 裕源長禀批候據情移 上海縣之本年上忙饒 京官諸文綺惠見 安·

●上海風疫復現之路超 質佈下星期午後四時の 質体下星期午後四時の 未准 即泰 真有 商務 經自治公所給予示諭 **善先經總工局勘明給** 真明採用西法裝設吸 宜講 王立 橋南 於四時振鈴開會先 豐銀爐遷設之時 及有 總合 码衛 才演講防疫問題 貧民學校舉行第 於十二二 試 驗真覆 無別情候妥 朱阿和等 生及農工生 查覆確實給 社第. 假座 到 一次. 禀 H 曲 發開工 官. 來賓後 大南門 假 for.

鋒如 節令侯光迪陳家恩醫 巡警局報 敗處詳細 一年 第二十 核己送公立 一第四百九 下 疫症當由公立 一人十 网 百 上百九十一號十二日查有惠病二人 拉野安各一人 放男女各一人 九十七、 一第四百 天保 年四 里 七 號 醫 内 一一歲均有 有 放女人二名人均有腿核 等 **病人查係** 查情形照 死前 一第四百 前往 均有 觀察 花 一晚 多北

三百廿三號病故一云時疫已送時疫醫院於 甚重尚 三百 樂品教 二千四 斃乞丐 八家內 豆腐店內 且均 無腿 名亦 查有 病故三女均 重 之張 腿核現 里弄內 總張 一女三十四院診治 腿核 號 FT 有 尙 院由西醫柯師體何葉氏何阿 無把握 在所 前月 五日 一女人思熱病 查减三十 世六日路四歲患有 第二干 百號 有 防 一第

此進 動 源提追並: 有不實 沈林氏 班 將封產給論召 骨據該爐廠商 批此案泰亨源 異批既據控縣 **福來職勝層抄 不致蔓** 

· 風旭侯報告次 計各節是否屋 示保護在案據 復經木道移詢 煙亭櫃改良盡 員前往查勘 置民學堂 祭辦 執照並 細織出 田 外 中道 凝某 通 明 = 不可輸 以而 法非灌輸商 十餘年華 成其 令升降 西人掌握世界 不聞者何 陳請 說畧 《蔓延云 Ð 我 業中 法平 國 來 金融出 同 2 牛

五 三省之營業當 固足震動 亚鑒為類 進言於 以年來深度 多観若 未通算術未熟者比 崇拜宏規 業上 公等早已同為興 中何 來深察時局默覩商情 必 自 史學地學 不亟為汲 時而欲 等旺盛自日俄戰爭以後當庚子以後丙午以前此 公等之前 自 偉畫必 業前進出 不 101 51 求後起之英則殊 概未講習甚至文 (感况此 者 比皆是歐明達 何 不 敢妄拳末職 勿論即如 公宏才卓藏 可 有不得 後商戦 實見希 進循 東

人思病略輕亦力 全 愈即出院現在仍由侯光迪陳家恩人患病略輕亦由醫院接往施治一俟滿頭張沈氏張阿孔劉永升陳長升五 挨戶嚴査

# 創 設 堂

抑我彙商者之學識自不相 前途日益危試觀運地商業全權機盡 人商業之發達日益甚即我國商業之 **并商之營藥發達已臻極點矣** 各界所公推 可竊思我業爲各業之價釉并爲酒 并互市 哉豈非商業學之不講 竟名 學職 今日 人節節受感可 之學 商 非巫興 智焉 公等叉為我業中 之經 m 識不 欲求補救之 ITO 業學校 nl 欲灌

二百下押一月 行央人理處 **●拼頭吃官司** 大達馬頭醫泥船戶配小賣場大狗 西門外銀河里嚴公館內傭鄉朱

・車夫舞弊 昨經陳數判提凱判行喬 船底林版於小車夫頭胥嘉子獨看 一併選押候查 核脚

以期疫症體時撲滅 家恩

# 件

**土市貿易繁興迄於今** 生臺鑒縣自海通以來 若耳觀於 營不善乎 夫西 味焉 為浩 有 再行核辦 一供明典和一 私匿女備 S

●観究船戸 **逻州只並有船戶牛**萬順之妻投稱夫因息網所短 投裁判所膝控扣船等制傳到機內執事朱晉卿梁 **留勒合照赔**後有人物折赔三成未允該船戶等反 **介承裝同益公米捷**內經辦之浙江嘉善仁和海響 交米十四石一時無力料理竟延扣船到着出外自 各船人仍照理勘三成認賠着即清理並命後中交 州等州縣濟宗數千石裝竣後有短交宗石或攙和 燦然房事高革金命等於今 供被舞弊短变延不理處反敢搜嗣膝控求權判介 心鏡到案研凱樂張等各船人叩求酌斷未梁二人 **粞糠致被查出共少七十餘石歐棧將各船一併扣** 案· 年三月間憑孟季昌屋 梁懷林張學愼朱

**十畝餘供支吾判戒贵一百下留候太夫其領楊費** 一併扭控西區移經驗判所凱究氏供江北人年二 新橋近因氏夫朱某隱來要求即物家丁轉獲男女 王氏五月間歇出即與包車夫楊阿福私耕同居南

# **南半天** 判所机明**周寅**飭各戒費一百**下館發十六億**示衆 北

王阿二籽泥傾在消中被水經隊查見强章拘至數

元車關縣弊一案由四路分局解送總局已配前報 丕 界

等被傷各情不明田令候辨舊既率田令變取推翻 並不投案討之猶戒等局供獨育人前在原籍出家

婚遊經服界由跌差化總點拍房聲明過

境撤頭飭

●做工不賞心

木作頭金紀與前

B 在

北京路八

號洋房四層樓頂上工作不傾胯大碗一

控由排房牽擋頭尤准睛原出單傳訊

の行務個寄

周阿德在九江路一百十

不疑邱龍

中停在路側之包車上致將路脚板跌碎經該車

華楠護送出界

**胯和一鞭背五十下阏殉鞭廿下始嫌供帮小借等** 戒飭差帶出復向和一等駁詰爾曰人職並獲豈可 挺賴着速實供還可恩典和一等仍供支吾田介判 此次由杭州晋香來涵並不犯幼田介得供命黔郡 田介得候又提圖戒詰問湘戒自知無可抵賴亦 持信淮溯不允將小僧等惡出所以由郡戒趙嵩邦 為獨勢拘送到案現象思典惟原職已由淮洲領去 合小僧等前往行動所得之職商未分派行經南市 俱從杭州來沒道經華村廟欲入內掛單午鵬距住 相同田介男介分別返押聽候顧供

氏家被探周小弟王松海查婆肣周並县妓一併拘仁處縣得烟膏數百兩挑職匿居白克路雉妓吳陳

入捕房準係分別押候解究

心殿人候就

朱镰配在廣東路一百四十號義成

以由賽同回仓陵判交保限七天交到張賽汪交張 家先時知顧仍被私匿失供接替乳儲獨未覧就是 前由狂 実 軒薦往 南京人朱正清 中內 莊上為乳僧 日往匍無者抵控數判所張供見子思觸邀妻實 **法界之成友匠張金標其賽某氏** 

● 稱白校

取衣物被探王桂廷查見拘入捕房押候解究

泰成前日失竊白綾二十疋昨已投報補

**大竊白綾二十疋昨已投報補房派控查廣東路六百九十號同和東複號客天** 

自行聯治矣 | 沈周樂昨乘脚踏車在外大橋被三面行聯治矣

● 稱衣服

王阿福在北山東路十七號邱阿榮鎮

補頭融合存洋十元保出聽候傳訊

押店演衣口角被店整陳阿祝持紅木質盤將朱之

**週額擊破控由捕房派換王松澤將陳尚入捕房**奉

吳阿洪前因搶劫行

物被捕房

**療治** 路跌**仆於地傷及頭面由捕車入捕**房轉

酒酔跌傷

**粤人裘阿根昨因酒醉行經北四** 

接同仁院把犯川

A

美

相

界

拘解公堂戲辦有筆昨日又在乍浦路搶程擺靜之

草帽由補追獲押候解辦

**●過犯潜來** 阿實杜富貴竊乍浦路某姓佩器 阿贾杜富貴竊乍浦路某姓佩器一併被撰緝獲候姓衣飾又楊來生王肅辩竊靶子路王姓衣服又劉●串竊衣飾 養竊張小弟劉阿根朱阿室串竊某 二昨又潜來租界免後被捕查 四次過犯沈八 珍及五次過犯張阿 拘入補

房押

# 田

辦

●提究存用稅契工百廿元兩精上海縣田大介提究茲經田令查得近次神谷用稅區友所購工境廟之田畝稅契費洋近場院在用稅契 工境廳重事沈漢文前因地保 簽事以便協提

●猪肉無願 | 學性所面人昨日查見鄉人陳阿毛 等所人各挑日審猪肉所頒未蓋公司印花有建章 等所人各挑日審猪肉所頒未蓋公司印花有建章

時張拘住解入補房補頭命傷人袋醫院療治張則國住名阿三者痛殿並持刀狄傷頭部後由巡街補●持刀傷人 小流氓張阿小等十餘人昨在碼頭

世節命被無 政格依下役 者且服用 中国必要小法

机排使昨率田大令派差居腓將石遞解回揚州原會協解積輕出境 "竊積石裕清因犯案由上海縣

三分類陰陽八卦三分類陰陽八卦

必款迎大字母

维

外。

僚之政策·

酒沒而不 明室既亡其故臣遺老往 **遁於方外以自全其貞其** 青與二王齊名世 彰者何可勝道。 (江表) 矣亟欲一煛以疾阻殊憾事社會教育團於十一夜開幕

日四十月六閏年女辛

楞華庵隨筆

(粮)

■井道人晩年以後府縣 然蓋先生 風東西 教士柏應理至 知所 東洋劇派 断。地。 語。理。 上。 社會教育團論者多謂· 洋派以有白口而 派為 不皆如 派鄙意以未明逢强 是論者 强。者。工之•不。於。也。束•

號二十六百五千一萬

志均謂其絕人

透世不

其實不

朝既下

南

實功夫未到也說

公亟致力· 者全 何必定 (未完) 世平 會

武定橋邊錦欖舟六朝如夢 金陵新咏 :面: 苑 (護君) B

日

义

斷句云。

到處。

人侧"

當。

衣。

叉有讀西臺

慟哭記三首皆

以見其

嘉·其 定·

班後出澳門

海之間

年

食於三層

其故國。

當。或。

云主恩知

不。

澳門受洗

、教習辣一

明宮殿草蘭。 **苔侵玉柱鳳文消碎瓦殘碑** 兩寂寥莫道齊梁與廢事 盡春潮十四樓 水東流行人莫漫障春興送 大

記之。 說故侯凹首滄桑千 頓楊舊阯月如 啼盡鳥城城 夏日 花 無聊觸目興感隨筆 月花) 黎 為門第烏衣 架 江浙兵力 好大魄。 搶却擴掠時有所 數年來鹽梟會匪 ▲客有

自嘉禾

來

者爲言近

倡尚望海內同胞亟騎華 產精造之良

為注重土貨挽回利權之

容易老到若唱工則

不能

强

湊主

一便算改良

(號八月八年一十百九千一歷陽)

巴集桃溪

會。

嘉先

有照井時的

卒

海爽南門

無法保持為之嘆惜不已 問一經開足每被風吹四散 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 無、問。 之慘然 衆子。三四, 10 Ao **汤加予偶見之為** 純 之品最 码, 得其陰。 為萬不仁虎而冠 銀若干限某日送 書者無 盗亦。 頗以。

事。

胎書 同時

嚇明言假

者彼必剌

劫。富。

質為事有

剿之迄

未能平聞

聞前曾竭

**药勿徒崇信外貨馬** 

横行江湖

(6)(六)(二期是)

志则二

Fio

能

軽っ

手。

如'

製者當費十年立 順者當費十

余讀

借o.於o有o人:

7:0

戲

其。喉,膈

研

究。

不。

老於

文。

不。

(瑞藥

有。

道信

哉而盗當。

惟 有,

何。

則實輸巨。

某地不即。

外。不,泉、事

迄今。

知。而

先生之

惟

其詞曲

本

出。

於詞

V.

生之。

曲珠喉

串保險鉅

琴书

名不

其·

华

出。

-

於文學。大良則大

温為畫

看戲自由譚(数) **脱**之唱本可。 出 影戲又何 境者。 如 謂 除去唱工 說。 且百人 自 俚俗種桑而 心聽說書 有真肠境 無勝境可 之且看油 布景勝 聲. 意。 中 焉。 

**民**今年二百日 候矣政府吾年 轉數香 又是。 日。 氣。是 中。 **育飛鴻**吾

不能。 感云爾。

然庚申君 數矣物 待朱家革 ▲元代竊據中國 之則當赤族致屍 ▲文字之禍至國 如。 平若以昔 必反信 固。 瀛國公子蓋不 之中國人真。 元。 初而極而 己亡矣其 オ八十年 者不可勝 日之法繩

壹佰包頗蒙

言英豆。 ▲暑天都 中。解。教宗 愛。風 裁雖然 風 動凉 

屬。 屬本不能自動 屬本不能自動 屬本不能自動 。 屬本不能自動 。

本堂於初六日接北京絕经理震初一日 面是日辰刻

府賜購

上海四馬路老巡

F

興泉投考器

路一元必隨念症天 西索如姙壯老此淵 市必購丹筋念皆之主並用本 小妊十是骨健免隔人各其藥

**踩雲老藥房獨家始創拿茸海狗腎** 

補身春生酒〇凡有年邁無嗣年輕陽痿

碼字方為的眞

寒谷

春生

練雲

深房造

登能喜來節情遍友情五 諸多由購骨形地人血洲 報建望得作僕哀皆氣大 端遇外〇痛風鴻動方藥 以事因貴而塵傷速剛房 楞紙

諸公光顧詩認

明全球老牌

商標每瓶

WH

角之新認眞劵

張五彩二集保

証書

人有瓦

層包裹堅固可免損壞

瓶店

却

身

財函自醫以素安佈來診及弱

告不將藥腹勞心治不主 海覺餘房瀉碌慘是辭人 內勞藥所尤過目以煩查 同可照製甚甚當針劇整 血病傳關使年聽二入染桑告踰鼓 補 新語且服命作赴料敗任

達伏飲放由式一水黃都 乞食驗泥有切圾瘦人

師 習胡

由并數無等先蘇請叛效學天 局世神君工有 來之大告業頭 者奇逊络然 有功補勞由 接數品磁損

影省益倦業藥廟面效應返房 鳴小即不旋人 謝影向堪蒙台 并細附百差鑒 列之分關雲人 <del>物</del>理雲南礦務海鹽 証者服無期累 書瘦調見礦弱 內像服效務幼 以今一幸日年

公 條精春作志信為神承事芸 佈容快同繁自 結矣體學至科 請曷氣說夜舉 加榮壯 即後 爱書數語為天下一般病主意由女人介紹聯服之亦均為可者見子傳閩素體孱弱入與 夫可樂學 介見房攻 紹此人苦 藥造盆 由之自形 杭神來不 州聖血支 公發夙血 館起苦所

鉢

自來

角元

芸説托

局

函

原班 回

至者法症骱 照用 包貼損醫 試不上神費

可信各效爥

也請症其等

條關的大絕

八不可多服 每次至多不得以一数果如安坐不動則發力于下

(屬幸的大絕宅住界租於關有)